

NPO 富里のホタル

NPO法人 NPO富里のホタル 編集委員会 発行 2008.12.15 第7号

▼第2回通常総会および講演会のお知らせ

第2回通常総会と講演会を下記の日程で開催します。総会では、今年度の活動報告と来年度の事業計画等について審議します。また、講演会にケビン・ショートさんをお招きして、身近な里山の魅力についてお話して頂きます。会員以外の皆さまもお誘いのうえ、是非ぜひ、多数ご来場ください。

【通常総会】平成21年2月7日(土) 午後1時～1時45分

●会場: 富里市中央公民館 2階(大会議室)

●議事: 事業報告、事業計画、収支計画など

【講演会】同日、午後2時～4時、同会場にて

●演題: 「身近な里山の魅力」

●講師: ネイチャリスト ケビン・ショートさん

Kevin Short



《プロフィール》 1949年、米国ニューヨーク生まれ。1972年、来日。現在は、千葉県印西市を拠点に里山自然の研究に取り組んでいる。自然観察会や講演会を通じて環境教育に関わる傍ら、博物学、自然史ライターとしても活躍。2001年4月より東京情報大学で文化人類学を教えている。著書に「ドクター・ケビンの里山ニッポン発見記」など。

▼H21年度富里市公募型補助金を申請

10月31日、富里市企画課へ平成21年度の公募型補助金申請書を提出しました。申請内容は、木道整備費やパンフレット作成費など。天神谷津休耕田に木道を設置する理由は、ホタル発生地への往来で畔を壊さないよう、また往来時の安全を確保するためです。地権者の方々と協議を進めた結果、木道設置について快諾を頂きました。12月4日、富里市役所で第三者機関による審査会が行われ、理事長と副理事長が出席し、目的や事業計画を説明してきました。あとは審査結果待ちです。

■芋煮会、自然の中で満喫! (参加38名)

【投稿】浦安市在住
まえだ まちこ
前田真智子さん

10月25日、前日からの雨模様心配しながら初めて芋煮会に参加させて頂きました。心配していたお天気もメンバーの方々の日頃の行いがいいのでしょう、芋煮会日和になりましたね。「ほたる」の群生地でもある地蔵谷津に鍋や芋煮の材料を運んでわいわい、がやがやと賑やかに始まりました。前日からいろいろなお料理を作って下さった方達…ご馳走様でした。お鍋も煮物もお漬け物もみんな美味しかったです。富里3つ星自然レストランのオープンでした。川のせせらぎに耳を傾けながらの自然そのもののトイレはなんと素晴しかったことか…ありがとうございました。そして余興の民謡も心に響きました。



料理の得意な前田さん、味付けは?



「NPO 富里のホタル」の会を立ち上げてから一年になりますね! メンバーの方々の日々の積み重ねが「ほたる」の生育に関わってきますから手が抜けない大変な活動だと思います。会を軌道に乗せるのに草刈り、生育調査、広報活動等、地道な努力があった事と思います。そんな大変な活動も明るく乗り越えていくパワーがあることを芋煮会に参加して感じました。メンバーの和気あいあいとした雰囲気も伝わってきた芋煮会でした。自然環境を守り続けることはなんと言ってもたくさんの手が必要でしょう。そして人と人を繋ぐためにはコミュニケーションが大切です。芋煮会を通して仲間が増える。そして活動を理解してもらったのではないのでしょうか。そんな輪が広がって初めて自然が守られていくことをあらためて思いました。「NPO 富里のホタル」の活動が広く近隣の街にも伝わって、自分達の暮らしを見直すきっかけになると思います。地球環境を見直すことはまず我が街から…それを実践している「富里のホタル」の会のご活躍を心から願っています。来年夏にはたくさんの「ほたる」が飛び交う富里を訪れるのを楽しみにしております。

■天神谷津最奥部まで到達!

10月19日(日)、午前8時から天神谷津の草刈り作業を開始。今回は、夏場に刈り残した休耕田の奥深く鬱蒼と茂った葎との格闘。ぬかるみに足を取られながら、刈払い機で長い葎を刈り倒すのは一苦勞でしたが、刈り終えたときの達成感は何とも言えない気分でした。休耕田の最奥部で清らかな水が豊富に湧き出している水質検査用の水溜りを発見したときは、ホタル生息地に適した素晴らしい谷津であること、そして、私達の活動拠点に相応しい地であることに確信を持ちました。



■野田市へイケボタル自然発生地の視察を終えて

右から「みどりの課」岡田さん、相島さん、染谷さん



県北西部には珍しい大規模な谷津田空間を残す野田市の江川地区には、貴重な動植物も多く息づいています。つくばエクスプレスの「柏たなか駅」から近距離にあり、かつては大手開発業者による住宅地整備が計画されていましたが、事業から撤退。無秩序な埋め立てによる自然環境の破壊を防ぐため、自然環境保護対策基本計画を策定し、市立の農業生産法人が保全エリアを買い取り、里山を保全しています。約90%のビオトープ化のため市民参加型の活動、NPOとの協働などを柱とした取り組みが行われています。

10月14日(火)、私達は会の活動に役立つヒントを求めて野田市を訪れました。都市計画部「みどりの課」の皆さまが、私達のために丁寧な事前説明や雨の中の現地案内をして下さいました。快い対応に参加者一同、感謝感激!

▼市民活動フェスタ(北総)in 栄町への参加

北総地域の市民活動団体が一同に会し、地域の人々にNPOをよく知ってもらい、NPOなどの市民活動への参加につなげていくことを目的とし、みんなで作る祭典「市民活動フェスタ」が開催されます。NPO 富里のホタルもNPO 同士のつながり、地域との連携を進める良い機会と捉え、展示ブースによる参加を決定しました。是非、会員の皆さまやお友達をお誘い合わせの上、多数の参加をお待ちしています。

●開催日時: 2009年2月15日(日)10時～15時

●開催場所: ふれあいプラザさかえ(JR安食駅徒歩10分)

●主催: 千葉県、運営: 市民活動フェスタ(北総地域)実行委員会



会員紹介

女性最年少 独身会員(平均21才)



甲田めぐみさん(会社員 22才): 学生時代から環境問題に関心があり、母よりNPO 富里のホタルの活動を聞いたとき、ふるさと納税制度の様な形で応援したいと考え、入会しました。少しでも会のお役に立てればと思います。

甲田あゆみさん(学生 20才): ほたるや自然を守るのは大変なことと思いますが、沢山の子供達にほたるを見せてあげて欲しいです。

岡部紗和さん(会社員 23才): ほたるが自然発生している富里の環境が永く守られます様、今後も活動を応援したいと思います。

岡部萌枝さん(学生 20才): 会報はもちろんですが、インターネットのホームページで会の様子を知る事ができるので楽しみにしています。

会員募集

★ ホームページ NPO 富里のホタルを開設しました!! ★

URL <http://www4.ocn.ne.jp/~okgo/>

NPO 富里のホタルは、中央公園や谷津田にホタル発生のための自然環境保護活動を行っています。皆さまの活動への参加をお待ちしています。詳しくは、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。(年会費: 2000円)

【連絡先】NPO 法人 NPO 富里のホタル 理事長 草野孝江 ☎090-3499-9161